

□ 要請番号 (JL42417B02)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ヨルダン	G101 青少年活動		個別	交替 4代目	2年	・ 2018/1 ・ 2018/2 ・ 2018/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

計画国際協力省

2) 配属機関名 (日本語)

セーブザチルドレンヨルダン
NGO

3) 任地 (ザータリ) JICA事務所の所在地 (アンマン)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約 2.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

NGOである配属先は、ヨルダン国内において子供の権利保護、教育、保健分野を中心とした様々な支援活動を行っている。2011年には隣国シリアからの難民の流入が始まり、ヨルダン政府は2012年7月にヨルダン北部に難民キャンプ(ザータリ・キャンプ)を開設した。配属先はキャンプ内で、幼稚園3園、児童施設(3~14才対象)10施設、青少年センター(13~24才対象)6施設、職業訓練施設3施設を運営している。各施設ごとに様々なプログラムを一定期間実施し、児童や母親たちに提供している。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ヨルダン国内に流入したシリア難民の内、ザータリ・キャンプでは約8万人が現在暮らしており、18歳以下の子供の割合は半数以上である。配属先は同キャンプ内で運営している施設にて、児童に対し、図工や識字教育、音楽、スポーツ、職業訓練、啓発セミナーなど、各年代に応じた様々な活動を行っている。各施設での主な指導者は、ヨルダン人スタッフとシリア人ボランティア。指導対象は、学校の授業時間外に集まってくる子供達(主に8-18才程度)。難民となる過程でつらい経験をし、また、難民キャンプという閉鎖的環境での生活で、心身共にストレスを抱えた子供たちに対し、ストレス軽減や、生きる力を涵養する為に、ボランティアは同僚スタッフと協力して、遊びや学びを提供する。今回の要請では、特にスポーツを通じて青少年育成が強く求められている為、スポーツ(競技は問わず)を軸とした活動展開が可能な資質が期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

シリア難民キャンプ内の児童施設、あるいは青少年センターの活動を支援する。

1. 同僚スタッフと協働し、子供たちに対するスポーツを通じて青少年育成に資する活動を提供する。
2. スポーツ以外でも可能な範囲で各種レクリエーション活動を行う(図工、音楽、ゲーム等)。
3. 同僚スタッフに対して、新しい活動のアイデアを提供する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

なし

4) 配属先同僚及び活動対象者

各児童施設は男女8名のスタッフで構成、年齢層は20代~30代前半

コーディネーター 1名

ソーシャルワーカー 1名

フィールドアシスタント 2名

シリア人ボランティア 4名
対象児童は午前・午後と約30-60人

5) 活動使用言語

アラビア語

6) 生活使用言語

アラビア語

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]：（ ） [学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（男性） 備考：男性用施設での活動となる為 [経験]：（ ） 備考：

[参考情報]：

- ・スポーツまたはレクリレーション指導経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（地中海性気候） 気温：（0～40℃位） [電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可） [水道]：（安定）

【特記事項】

ザータリ・キャンプ外の地方都市に居住し、JICAが手配する車両にて通勤する。シリア難民支援活動として注目されており、各種視察団が活動現場を頻繁に訪問するが、受入れ対応にも協力が求められている。